

楽しさ自給率の高いまちへ

# だい

広報  
DAISEN

# せん

2017  
No.161  
1



### 主な内容

新年のごあいさつ	2
未来づくり10年プラン	3
連載 地方創生	4~5
きょういく通信	6~10
うるおい通信	11
人権のつぼ	12
まったなし健康づくり	13
地域おこし協力隊奮闘記	14
まちの話	15~16
お知らせ	17~21

## い一年になりますように!

みどりの森保育園のみんなで作ったもち米でおもちをついた。(関連記事は 16 ページに掲載)



謹賀新年

# 謹賀新年



皆さまには輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は鳥取県中部地震が発生し、本町でも震度4を記録しました。各地の被災された皆さまにお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を目指し、本町でも取り組みを進めてまいります。

世界ではイギリスのEU離脱、アメリカではトランプ氏大統領選勝利、近隣諸国の動向、また我が国の本格的な人口減少社会の到来など「時代の転換期」を感じます。

さて、本町では4項目を施策の重点テーマとし、取り組みを進めてまいりました。

少子化・定住対策では、子育て支援室を設置し、子育て世代包括支援センター「すくすくおやこステーション」の充実、保育料の一部無償化に加え、家庭保育支援給付金事業の創設、また官民による宅地分譲や定住促進助成の実施。

健康対策では「まいったなし健康づくり」を掲げ、食・健康・運動の三本柱の推進。特

に産学官連携し、運動の輪を広げるカーブス（女性向け）事業が、さらに男性向けとして「ブルーディア」を全国初でスタートし、事業展開されています。

産業振興では、農業の新規就農者の増加や商工会による食グルメ等の取り組み、また平成30年の大山開山1300年に向け、日本遺産認定や大山寺旧境内の国史跡指定。御来屋駅舎の国登録有形文化財認定、そして大山隠岐国立公園のナショナルパーク化への選定等、地域活性への取り組みを進めています。

町民参画では地域自主組織・まちづくり地区会議の活動の進展や各サークル・集落活動の活発化。また、地域おこし協力隊など若者による地域づくりも進んでいます。

さて、策定した第二次総合計画「未来づくり10年プラン」では、大山の恵みを活かすこれまでの取り組みを土台とし、さらに充実させていきます。その基本理念（テーマ）は「楽しさ自給率の高いまちへ」です。「楽しさ」には愉



大山町長

森田 増 範

快・楽しいなど感性的なこと、もっと根源的な「やりがい・いきがい」があります。そこには厳しさの中でも目標に向かって積み上げていく「努力・頑張り」もあります。そして、充実感・達成感こそ「楽しさ」の実感につながります。様々な分野で町民すべての皆さん一人ひとりが、この「楽しさ」を改めて意識し、さらに行動し輪を広げつな

がっていき、仲間を広げていく。点が線となり線が面へと進み「楽しさ自給率の高いまちへ」官民一体で展開していくことが、この「未来づくり10年プラン」の取り組みです。

有し、「大山さんのおかげ」でもある豊かでおいしい水をいただき、日々あたりまえのように平穏な生活を営んでいる私たちの町は、実は全国にも稀な、魅力あふれるエリアなのです。

私たちが誇るさまざまな宝をさらに磨き上げ、大山開山1300年を機に、全国に世界に情報発信し、元気でにぎわいのある、いつまでも暮らし続けたい楽しさあふれる町づくりを目指したいと存じます。

日本海から国立公園大山まで、さまざまな大山の恵みを

町民の皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝・ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたし

## シリーズ

みんなで取り組む「未来づくり10年プラン」①

# 『楽しさ自給率の高いまちへ』 向けて

本町では、大山町未来づくり10年プラン（第2次総合計画）をもとに、平成37年度までの10年間、『楽しさ自給率の高いまちへ』を基本理念に、まちづくりに取り組んでいきます。

ここで言う“楽しさ”とは、身の回りにある自然や歴史・文化などの資源を活かして、みなさんが自ら生み出す楽しさです。

自分で、自分たちで楽しさを生み出す（＝楽しさを自給する）。そして、人同士がつながって広がり、大山町に楽しさがいっぱいになる。

「楽しさ自給率の高いまちへ」向けて、みんなで、できることから少しずつ始めてみましょう。

楽しさ自給率を高める活動が、あちらこちらで始まっています。これからシリーズでお伝えします。

## 自分たちで楽しさを生み出す＝楽しさを自給する



第2回楽しもなかやまつり

人同士がつながって  
楽しさが広がり、  
さらに楽しく！！



まちづくり所子地区会議による海岸清掃



支え合いのまち御来屋による夕日公園整備

楽しさを自給できる暮らしへ、まちへ  
できることから少しずつ始めてみましょう。

大山町未来づくり10年プランの説明会を  
ご希望の場合は、各集落に伺います。

◆お問い合わせは企画情報課

☎0859-54-5202へ



連載 大山町地方創生

## 「農業」と「地域」の担い手に！！

◆問い合わせ先 農林水産課 ☎0858-58-6116

全国的に少子高齢化や若者の地方からの流出に歯止めがかからない状況の中、大山町でも基幹産業である農業において、今後さらなる担い手の減少、耕作放棄地の増加によりその衰退が懸念されています。

こうした問題は、わが町でも農業分野にとどまらず、地域コミュニティの衰退など、さまざまな分野へも影響を及ぼしています。

これらの課題を解決するために、平成27年4月に定住部門の地域おこし協力隊として、大山町に定住し、独立就農を目指す若者を採用しました。

彼らに課せられた任務は「農の達人から指導を受けながら、独立就農を目指すこと」と。

現在は地域特産品である「梨」「百ネギ」「ブロッコリー」の「大山町アグリマイスター」から指導を受け、独立就農を目指して研修しています。

研修開始から1年半が過ぎた11月25日に、研修に関わっていたいているみなさんに



集まっていたいただき、活動報告会を行いました。

出席者からは、「着任したときに比べ、とてもたくましく成長しているのうれしい」「どういう天候でもやりとげる全天候型農業を目指してがんばってほしい」など、激励の言葉が贈られました。

現在研修中の地域おこし協力隊は、平成29年度が任期の最終年度となり、大山町で独立就農する予定です。農業だけでなく、地域の担い手として活躍してくれることが期待されています。

地域おこし協力隊からの報告

白ネギ



くによしみつ き  
國吉美貴さん

「自分で野菜を作って、お金にかえて生活していけるのはかっこいいと思っていま  
す。春には、莊田の空き家に  
転居する予定で、今年から運  
動会など地域の活動にも参加  
し、地域の方とのつながりも  
できました。田畑を守ること  
で、景観・景色を守っていけ  
る農家になれるようにがん  
ばっていききたいです。」

担当マイスター

入江栄さん

「研修2年目なので、段取り  
から自分でさせています。農  
業するには住宅の確保が欠  
かせませんが、探すのはとて  
も大変でした。」

ブロッコリー



おおにしりょう や  
大西 稜也さん

「いい年もあれば、悪い年  
もある。今年は台風の被害が  
大きかったので勉強になる年  
でした。1年目に「なぜ？」  
と分からなかったことが分か  
るようになってきました。町  
営住宅から東高田の空き家に  
移りました。これからは集落  
づきあいもして、田畑もしっ  
かり管理していききたいと思っ  
ています。」

担当マイスター

中原潤一郎さん

「今年は研修にはよい年でし  
た。研修に向かう姿勢はとて  
もよいです。目標をしっかりと  
持って、地域のこともしてい  
ってもらいたいです。」

梨



たなか みなこ  
田中未菜子さん

「梨の実だけを見るのでは  
なく、枝や葉などまわりも見  
ていかないと良い梨はできな  
いということが分かりまし  
た。梨づくりについて人に伝  
えることで、自分が理解でき  
ていること、いないことが分  
かるという経験もしました。  
ほ場は、長い間作れるところ  
をあせらず探していききたいと  
考えています。」

担当マイスター

米澤誠一さん

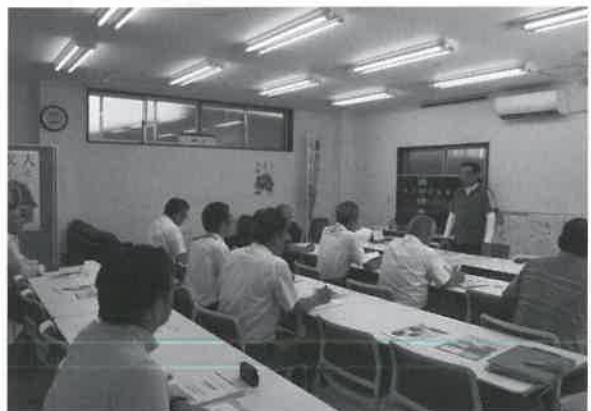
「1年かけて、一通りの作業  
は研修しました。今年は剪定  
を指導します。就農後も、長  
い目で見ていかないといいな  
いと思っています。」

地域おこし協力隊の師匠「大山町アグリマイスター」とは？

アグリマイスターは、大山町の主要農産物である梨、白ネギ、ブロッコリーの持続的な生産体制の構築を目指して、後継者育成に意欲があり、極めて優れた技術・技能を発揮しているとして町長が認めた方。平成26年10月に15名（梨5名、白ネギ4名、ブロッコリー6名）がアグリマイスターとして認定され、新しく農業を志す者に、現地研修の場を提供し、技術及び経営の習得など知識と経験を伝え指導する“師匠”として活躍中です。

自身の資質の向上と、後進の指導による人材育成を通して、大山町の基幹産業である農業の活性化のために、自信と誇りを持って、活動しています。

今年7月には、研修生受け入れの先進地である香川県に視察研修に行き、法人化して地域の担い手を育成している例や、協同組合を作って就農や独立の支援をしている例などを学びました。参加したマイスターからは「とてもよい研修だった。大山町に生かせる点はどんどん取り入れていきたい」と前向きな感想が多く聞かれました。



▲香川県観音寺市での視察研修の様子

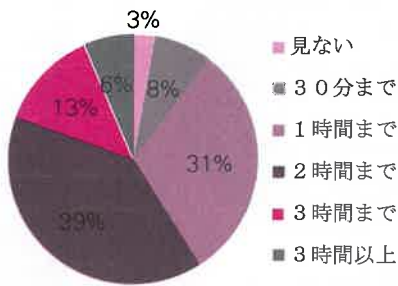
【小学校での取り組み】

中山小「生活アンケート」によると、9割以上の子どもたちがゲームや通信に使う機器等を持っていました。

「1日のメディアにふれる時間（グラフ1）については、2割の子どもが平日2時間以上、中には平日3時間以上ふれているという子どももいました。

メディア機器にふれる時間が多い子どもほど就寝時刻が

(グラフ1) メディアにふれる時間

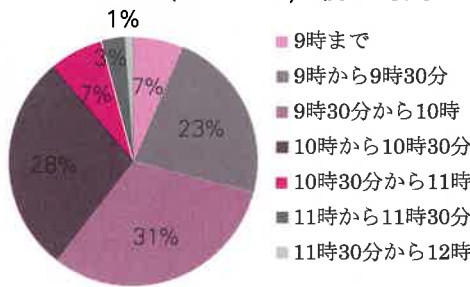


メディアへの対応

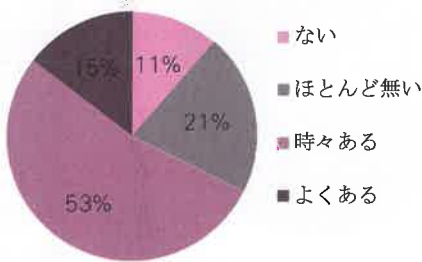
中山中校区の取り組み

遅くなる傾向にあるとともに、「イライラする」子どもの割合も多い結果が見られました。メディア機器との付き合い方が、子どもの学習や生

(グラフ2) 寝る時刻



(グラフ3) イライラする



活に大きく影響していることが分かります。(グラフ2,3) メディア機器利用開始の低年齢化やメディア依存・メディアトラブルを未然に防ぐために、6年生ではインターネットの中に潜む危険や情報モラルについて、外部講師を招いて学習を深めているところです。

【中学校での取り組み】

中学校では、「いかにメディア機器と、うまくつき合うか」をテーマにした取り組みを実施しています。携帯電話やスマートフォンについては約4割の生徒は使わないようですが、それ以外の生徒は所有、または家の人のものを使っている現状です。インターネットやメディア機器を安全に正しく使うために、情報モラルに関する講演会を定期的に実施しています。中学生が巻き込まれやすいメディアトラブルの事例から、被害者にも加

害者にもならないために大切な知識を高めています。そして、学級でもインターネット・メールの長所と短所、人とのコミュニケーションの在り方について、くり返し学習しています。

また、小学校6年生の児童・保護者を対象とした新入生説明会でも、情報モラル講演会を実施しています。メディア機器の持つ長所と短所を踏まえ、家庭内ルールを作り、そのルールを守ることを大切さを確認しています。

【保小中連携の取り組み】

生活の一部になってくるメディア機器とのつき合い方について、家庭と保育園・小学校・中学校が共に考える取り組みを始めています。園や学校が独自に実施していたノーメディア週間を、本年度から兄弟・姉妹関係も考えて同じ時期に統一し、実施することにより、家族全員で取り組みやすくしました。

保育園では、絵本の読み聞かせや読書、家族とのふれ合いの時間ももてるように取り組んでいます。

これからも子どもたちを取り巻くメディア環境は新たな魅力とともに変化していくことが予想されます。子どもたちが、メディアとうまく付き合っていくために、保育園・小中学校・保護者・地域が連携して、協力を深める取り組みを進めていきたいと考えています。

(表1)

ノーメディアにチャレンジ！！	
第1回 ノーメディア週間：6月21日(水)～6月27日(月)	
年 組 名 姓	
家族でチャレンジしてみてください。あなたどのコースでチャレンジしますか？	
Aコース	ごはんの時間はテレビを消します。
Bコース	テレビ、ゲーム、パソコンは1日( )時間にします。
Cコース	( )時以降はテレビ、ゲーム、パソコンを消します。
Dコース	1日中テレビ、ゲーム、パソコンをつけません。
*( )内は各自家庭で決めてください。	

# 「大山宿泊体験塾」開講

## 大山公民館

大山公民館が11月13日～19日まで大山青年の家で宿泊体験塾を開講し、大山西小学校の4～6年生33名が参加しました。

大山公民館は68年ぶりのスーパームーンをみんなで観察する予定でしたが、あいにくの小雨模様で実現できず、今回の活動の一番の心残りとなってしまうました。

この一週間は、大山青年の家から学校まで通学し家族と離れた生活を体験します。課外活動として今年はずせ、餃子作りをしました。この課外活動はほとんどの児童が初めての体験でも新鮮だった

子どもたちの感想文には「自分一人ではできないことも友達と協力すればできると思えました」と達成感がつづられていました。体験活動を

通して多くのことを学んだ一週間となりました。



初めての座禅体験

# 気迫と熱気にあふれて

## ～片木杯 青少年育成剣道大会～

青少年育成剣道大会が、12月4日に大山中学校体育館で行われました。この大会は、町内企業の(株)片木アルミニウム製作所(片木威社長)からの寄付により運営されています。県西部から163人の小中学生が参加して、日頃の鍛錬の成果を競いました。

また、各部門の優勝から3位にはオリジナルで作成された金・銀・銅のアルミ加工の盾が贈られました。

大会終了後には、恒例の合同練習が行われ、参加者は各団体の指導者と一緒にさわやかな汗を流しました。



熱い試合が繰り広げられました

# 大山にあそび・大山に学ぶ

## 大山保育所

自然環境に恵まれた大山保育所では、自然の中で遊ぶ保育をたくさん取り入れていきます。

園外での活動では、でこぼこ道や急な坂道を歩いたり、動植物の姿を観察したりして、子どもたちの五感を刺激する大切な体験をしています。

また、夏は磯遊びに出かけたり、冬は雪遊びをしたりして、海から山まで楽しみながら、自然の厳しさも経験しています。

大山町では、保・小・中の連携に力を入れています。大山保育所は、大山小学校

と連携し、鷺見校長先生に妙見山登りやバードウォッチング、春みつけや秋みつけなど自然観察にたくさん関わっていただいています。

子ども同士の交流では、5年生と一緒に田植えや稲刈り、脱穀をしたり、1・2年生とイモ掘りをしたりして、労働の喜びを感じます。

このほか、春と秋の自然散策や小学校での給食と掃除の体験、小学校のマラソン大会の応援など、いろいろな体験をたくさんしながら、元氣いっぱい過ごしている子どもたちです。



▲鷺見校長先生の自然解説



▲5年生、地域の方と一緒に脱穀作業

**タスキに  
思いをこめて!**  
町駅伝大会

11月13日に第11回大山町駅伝競走大会が名和陸上競技場で行われました。  
当日は一般から小中学生まで27チームが参加し、一本のたすきを選手みんなでつなぎ、抜きつ抜かれたの接戦を展開しました。  
大会結果は次のとおりです。

一般女子の部

順位	チーム名	記録
1	大山RC	0:41:15

一般男子の部

順位	チーム名	記録
1	名和RC	0:34:03
2	大山走ろう会	0:39:24
3	大山RC	0:41:45

小学生の部

順位	チーム名	記録
1	大山陸上 B	0:33:30
2	大山陸上 A	0:34:17
3	トレイス大山 A	0:34:56

中学生 女子の部

順位	チーム名	記録
1	大山中学校	0:38:17

中学生 男子の部

順位	チーム名	記録
1	トレイス大山 ジュニアユースA	0:38:11
2	トレイス大山 ジュニアユースB	0:43:01

▶多くの参加者でにぎわいました



**エビまつりチームが連覇  
第12回大山町バドミントン大会**

大山町バドミントン大会が11月20日に大山総合体育館で行われました。当日は36チーム280人が参加し、8部制で熱戦を繰り広げました。小中高校生の参加が多く、活気あふれる一日となりました。

各部の優勝チームは次のとおりです。

- 【1部優勝】エビまつり
- 【2部優勝】国信A
- 【3部優勝】エビレンジャー
- 【4部優勝】妻木
- 【5部優勝】坊領B
- 【6部優勝】唐王C
- 【7部優勝】モンキーパンチ
- 【8部優勝】大山西フレッシュ

総合型地域スポーツクラブ  
「スポーツしよい大山」  
**イベントのお知らせ**

開運を祈願しながら

ウォーキング

中山地区の神社仏閣を巡るウォーキングを楽しめます。

●七社巡り

◆日時 1月22日(日)

9時スタート

◆集合場所 なかやま温泉駐

車場

◆コース 中山地区内

◆参加料 無料

◆その他 申込みは不要です。

飲料・雨具は各自でご用意ください。

雪景色を満喫できる

ウォーク

「スノーシュー」をはき、雪景色の中で植物などを観察しながら歩きます。

●スノーウォーク

◆日時 2月18日(土)

10時

◆集合場所 大山青年の家

◆参加料(当日お支払いください)

一般1,000円、クラブ会



## 第12回生涯学習大会 兼 第10回本のあるまちづくり大会

◆日時 2月5日(日)  
◆会場 保健福祉センターなわ



### 午前の部 10時～12時

- ◆百人一首大会
  - ◆一枚の絵のできるパタパタ絵本
- ※当日の昼食は、恒例となりました学校給食(1食300円)を用意しています!
- ※託児も設けておりますので、ぜひ親子でご参加ください!



### 午後の部 13時～16時

- ◆「未来づくり10年プラン」説明
- ◆地域自主組織活動報告
- ◆講演会「人づくり・まちづくり・未来づくり」  
講師 若松 進一 氏  
(元愛媛県双海町地域振興課長、元同町教育長、観光カリスマ)



(主催) 大山町・大山町教育委員会  
(共催) 大山町小・中学校PTA連絡協議会  
(問い合わせ先) 大山町教育委員会事務局 人権・社会教育課 ☎0859-54-5212

▶3B体操名和教室による  
ボール演技



▶新規サークルの  
「大山ワワワの輪を広げる会」



## 日ごろの活動成果を 十分に発揮!

### 名和公民館 サークル発表会

名和公民館サークル発表会が11月20日に保健福祉センターなわで開かれ、11サークルのステージ発表と4サークルの作品展示が行われました。

ステージ発表は、初参加の「大山ワワワの輪を広げる会」による大山ワワワ音頭で、元気よくスタートしました。また、歌や体操など観客の皆さんも参加できるステージもあり、一緒になって盛り上がりました。

ロビーでは、恒例の食生活改善推進員協議会名和支部の「五日おこわ」とC級グ・ル・メサークルのパン、ぼたもち等の販売や御来屋婦人会のバザー、さらに有志による焼きイモ販売も加わって、今年は例年を上回るにぎやかな発表会になりました。

- ◆日時 1月15日(日) 13時30分
- ◆会場 名和トレーニングセンター
- ◆指導 バドミントンチーム「チアフル鳥取」
- ◆参加料 (当日お支払いください) 一般 500円、クラブ会員・中学生以下400円
- ◆その他 用具をお持ちの方は当日ご持参ください。
- ◆申込み締切 1月10日(火)
- ◆申込み・問い合わせ先 スポーツしよい大山事務局 (名和公民館内)

☎0859・54・5212  
FAX 0859・54・5217

## 「部落解放への想いをこめて」 各地区解放文化祭

11月に各地区で解放文化祭が行われ、日頃のサークル活動の発表や展示、地区進出学習会の成果発表、バザー等を行いました。3地区で約1200名の方に来場していただきました。

### 【名和地区・11月5日】

「第26回名和地区解放文化祭」は、人権交流センターで行われました。

オープニングの庄内保育所園児の元気な踊りで始まり、庄内地区の方のバザーの協力など、地域をあげてのイベントになりました。また、学習会の成果発表では、子どもたちの解放に向けた発表に、多くの来場者が感銘を受けていました。

### 【中山地区・11月12、13日】

「第24回中山ふれあい文化祭」は、中山ふれあいセンターで行われました。

昨年から名称を変更して2回目となる今回は、小中学校からの発表のあと、貝塚市人権協会から北出新司さんをお

招き、「命をいただき命は生きる」と題して講演が行われました。

### 【大山地区・11月20日】

第15回中高ふれあい祭りは、中高ふれあい文化センターと周辺施設で行われました。

午前中は大山きやらぼく保育園園児の演技と小中学生の人権クイズや研究発表がありました。また、バザーの出店や中学生が着ぐるみにふんして登場するなど盛り上げに役かかっていました。午後からは春雨や落雷さんの「お達者落語会」。江戸古典落語の披露といきいき医学講話があり、会場内は落雷さんの話術に魅了されました。



▲たくさんの来場者でにぎわいました (大山地区)

## まちのたから (22) 文化財室通信

### 「門脇家住宅」の巻

新年あけましておめでとうございます。本年も「まちのたから」をご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、平成29年の最初は所子集落にある門脇家住宅を紹介いたします。

門脇家(通称・本門脇家)は、美濃国の土豪が近世初頭に帰農して所子村に土着したと伝えられています。17世紀後半ごろ、本右衛門秀盛の代に現在地に居を構えました。

18世紀前半には数十町歩の田畑を所有する経済力と社会的信望を得るまでに成長し、1757(宝暦7)年に三代の本右衛門が伯耆国汗入郡西

構の大庄屋に任じられて以後、代々大庄屋を勤めました。1769(明和6)年に建てられた主屋は茅葺寄棟造りで桁行が22・2メートル、梁間16・5メートルを測り(桁行は、桁がかかる方向、または桁を支える両端の柱の中心から中心までの距離を意味し

ます。一般的には棟と平行する建物の長手方向をいいます。梁間は、桁行と直交する梁の通る方向のことで、一般的には建物の短手方向をいいます)、太い梁を縦横に高く組み上げた構えが豪壮です。客間近くの湯殿、雪隠、茶室は庭園と調和して大庄屋の風格を偲ばせています。

主屋は昭和

49年に重要文化財に指定され、平成5年

には2棟の蔵(米蔵・新蔵)と水車小屋も追加指定されました。山陰

地方を代表とする大型民家といえるでしょう。

現在では、門脇家住宅保存協力会による春季と秋季に一般公開が

行われ、期間中には書画や生活用品などの貴重な所蔵資料のテーマ展なども行われます。近年では平成26年度から平成28年度にかけて主屋茅葺屋根の葺き替え等が行われており、新しい屋根の装いを堪能いただけます。

(人権・社会教育課文化財室)



▲門脇家住宅主屋



紙芝居「大山日本遺産物語」上演会

- 第一部 「お地蔵さまの話」
- 第二部 「牛馬市とお地蔵さま」



1/15 (日) 10時30分～11時30分  
 図書館本館

大山開山1300年を記念して完成した紙芝居を製作者の吉島潤承さん(圓流院館長)に演じていただきます。大山にまつわる貴重な紙芝居をぜひ、ご家族でお楽しみください。

ご協力ありがとうございました

本のリサイクル市

11月3日に本館が行いました「本のリサイクル市」では、町民の皆さんから提供のあった本を含めて1,613冊の本を棚に並べました。143人の方に983冊を持ち帰っていただきました。

残った書籍(雑誌は除く)は、犯罪被害者支援ネットワークが実施している「ホンデリング」活動に役立ててもらう予定です。



1月の図書館

《おはなし会》

- ・7日(土) 11時  
おはなし図書館(本館)
- ・14日(土) 11時  
ちいさなおはなし会(大山分館)



新年の開館

本館

1月6日～  
(金)

名和・  
大山分館

1月6日～  
(水)

図書のご案内

一般・文学

- ★ドローン・スクランブル/未須本有生
- ★秋萩の散る/澤田瞳子
- ★おんなの城/安部龍太郎
- ★嘘ですけど、なにか?/木内一裕
- ★氷の轍/桜木紫乃
- ★日本核武装/高嶋哲夫
- ★恋の Gondra/東野圭吾
- ★ブラッド・ブレイン/小島正樹
- ★十二人の死にたい子どもたち/沖方丁

その他

- ★“筋力アップ”で健康/石井直方
- ★つくって楽しむわら工芸/瀧本広子
- ★空き家の手帖/六原まちづくり委員会
- ★コケを見に行こう!/佐古文男

- ★ニュースで伝えられない日本の真相/辛坊治郎
- ★井村雅代コーチの結果を出す力/井村雅代
- ★やっちはいけない山歩き/野村仁
- ★日本一やさしい株の学校/角田明義

郷土

- ★古今童謡を読む/尾原昭夫
- ★鳥取県まるごと読本 改訂版/鳥取県企画編集
- ★風景の宝石箱 in tottori/加藤将展

児童書・絵本

- ★ハリーポッターと呪いの子/J.K.ローリング
- ★どででんかぼちゃいわざきゆうこ
- ★落語少年サダキチ/田中啓文
- ★まあちゃんのすてきなエプロン
- ★十二支のおもちつき/すとうあさえ
- ★ねぼすけスーザとやぎのダリア/広野多珂子



## 大山町の取り組みを発表

11月26日、27日の両日、大阪市で「第68回全国人権・同和教育研究大会」が開かれました。

この研究大会の第4分科会で、大山町人権・同和教育推進協議会事務局の澤田真美さんが、本町の小地域懇談会の取り組みについて発表されましたので、その概要を報告します。

澤田さんは概ね次のような内容で発表されました。

### 〈今までの啓発で感じた課題〉

・小地域懇談会は同和問題の解決に向け、旧3町で1972年頃から始まりました。

・内容は、部落の歴史を伝えたり、啓発ビデオを見たり、当事者が被差別体験を語ったりした。

・40年以上の啓発や懇談会を通して、成果も確実にあった。

・半面、マンネリ化や自分事ではない他人事としての捉えや受け身の参加意識もあり、差別事件も後を絶たない。

・これらの原因の一つに、啓発内容の画一性があるのではないかと。

・差別を「する」「される」という関係の中での学習であり、「私は差別をしない」など個人の行動や心がけの問題に留まり、社会構造に組み込まれた差別の視点を伝えきれなかったのでは

ないか。

・差別が生まれる原因や自分たちの生活とのかかわりなど、お互いの対話がしっかりできなかつたことも要因の一つではないか。

### 〈啓発の在り方の転換〉

・これらの課題を踏まえて、2007年度からは、参加型の学習を取り入れた。

・また、2009年度からは、人権セミナーで個別の人権課題の講演会をしていることから、小地域懇談会では「普遍的な視点からのアプローチ」に切り替えた。

・プログラムの作成にあたっては思いやりや心がけに留まらず社会に組み込まれていること、参加者のアンケート、地域課題に繋がるもの、今知ってもらいたいことにも配慮している。

### 〈小地域懇談会を続けて思うこと〉

・同和問題が薄くなったという声が聞こえるが、今まで何十年と直球で投げているボールを変化球にしていると思っている。

・同和問題など、人権の学びは苦手、難しい、楽しくない、本音で語れないというようなマイナスからの脱却が必要。

・一軒から一人家の代表として参加という意識は変えていく必要があるが、50代、60代の男性を中心とした参加者

第4分科会では、延べ500名の参加者のもと、「部落問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決をめざすまちづくりをどう進めているか」というテーマで4本の報告と協議が行われました。

その中で、澤田さんが発表された大山町の小地域懇談会の取り組みは参加者の皆さんから大きな評価をいただきました。

「人権啓発を進める上で、同和問題にこだわることなく実態に合わせて切り口はいろいろあっていいのだと実感した」と話された方もありました。また、ぜひプログラムを見せていただきたいと言ってこられた方もありました。

参加型学習、普遍的な視点からのアプローチを基軸とした大山町の小地域懇談会を全国的に知っていただいた発表となりました。

は、中心となって村を動かしている年代であり、町や集落のことを考えていただく絶好のチャンスだと捉えている。

・参加型にしたことで、対話や合意形成を進める中で、主体的な学びになってきた。

・毎年懇談会を楽しみにしてくださる101歳の方もおられる。

・小地域懇談会は、年に一度でも人権を考える貴重な時間となっている。



◀取り組みについて発表する澤田さん

## 鳥取大学医学生による地区健康教室

昨年度に引き続き、鳥取大学医学生による集落等での健康教室を行いました。今年度は、昨年度未実施の集落を中心に、25集落・291名の方に参加していただきました。

大山町民に多い「高血圧」と「糖尿病」について学生手作りのポスターを使った説明の後、血圧、血糖値、尿中ナトリウム/カリウム比（塩分摂取量）の測定や、生活習慣についてのアンケート調査を行いました。測定をしながら気軽に健康相談をすることもでき、とても好評でした。



### 【アンケート結果から見えてきたこと】

「生活習慣を改善したい！」という意識の高い住民が多い。

とくに、運動習慣のある人は意識が高い！！

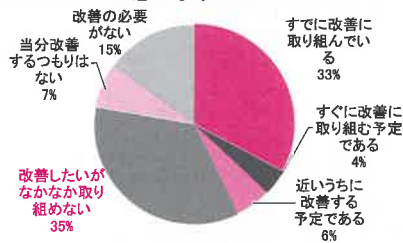
しかし…

「好きなこと（飲酒、間食）を我慢するのは苦手」

「改善したいけど、なかなか取り組めない」という人も多い。

意識を行動に移し、習慣化させることが課題！！

あなたは生活習慣を改善したいと  
思いますか？



### 【学生からのメッセージ】



学生リーダー  
服部航士さん

糖尿病や高血圧の予防、症状、治療などの教科書的知識は大学ですでに学んでおり、理解しているつもりでした。しかし実際にそういった生活習慣病を抱えている人や生活習慣に不安を抱える人とお話する機会を頂き価値観が大きく変わりました。教科書には食事と運動で予防と治療ができると書いてありますが、「分かってはいるけどなかなかできない」といった声を多く聞きました。たしかに私も味気ない食事は食べたくないですし、運動するのは面倒だと思いました。患者さんに正解を押し付けるだけでは生活習慣病の治療は上手くいきません。将来医師となった時にはこのことを心がけて患者さんが長く続けられる治療方法を一緒に探していこうと思います。大学での座学では得られない経験をする機会を与えてくださった関係者の皆様と、温かく歓迎して下さった大山町の皆様には学生一同感謝しております。本当にありがとうございました。

### 減塩レシピ

来年度も同様の健康教室を実施する予定です。集落等での開催についてぜひご検討ください！

## ★ブロッコリーのしのだ巻き★

### 材料（4人分）

ブロッコリー ……80g  
人参 ……60g  
鶏ひき肉 ……200g  
片栗粉 ……大さじ1  
酒 ……大さじ1  
油揚げ ……4枚（60g）  
薄口しょう油 ……大さじ1  
みりん ……大さじ1  
だし汁 ……200ml

### 作り方

- ① ブロッコリーは茎と房に分け、茎は拍子切りにする。人参も茎と同じくらい大きさに切る。茎と人参はサッとゆでる。
- ② 鶏ひき肉に片栗粉と酒、ブロッコリーの房を加えて混ぜ合わせる。
- ③ 油揚げの3辺に切り目を入れ、長方形に開く。②をまんべんなく広げる。長い辺にブロッコリーの茎と人参を乗せ、巻き込む。
- ④ 鍋に巻き終わりを下にして③を入れ、調味料とだし汁で煮る。
- ⑤ 水分がなくなったら切り分けて盛り付ける。

油揚げに味をしみ込ませることで、あまり調味料を使わなくてもしっかり味を感じることができますよ！



### 1人分の栄養価

エネルギー 178kcal  
たんぱく質 14.5g  
脂質 9.2g  
炭水化物 7.0g  
塩分 0.9g

# 地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.32



今月は  
藪田 健司が  
書いています

2号にわたって私の活動テーマ「移住」と「アート」について書いてきました。今回は活動していく中で感じた「続けること、守ることの大切さ」について書きたいと思っています。

以前に大山チャンネルの番組に出演した際に町民の方から、私たちの活動が「1発の打ち上げ花火にならないように」というメッセージをいただきました。新しい事業や取り組みを始めるにはパワーが必要です。でも、活動していく中で、本当に大切に大変なことは続けることや守っていくことだと感じました。



▲職人さんたちと一緒に

## 暮らしに残る先人の知恵

大山では、集落やグループがそれぞれのレシピで、豆腐やこんにやく、ケチャップなどを手作りしています。これはその地に引き継がれてきたもので、私も伝えていきたいと思った文化の一つです。

また、11月号でも紹介しましたが、私は築100年以上の古民家に住んでいます。

その家の修繕時に、古い家に施されている先人の知恵や職人の技術にとても感動しました。昔の家は木や土など、自然のものでできているので再利用できます。私の家も、もとの土壁をこぼして再利用しました。さらに、古い家が減ると昔からの技術も同時に失われていくと聞き、私がこの家に住むということはその技術を守ることでもあると感じ、自分自身もその知恵を経験して伝えていけたらと思いました。

## 当たり前の自然

先日、新しく大山町に移住してきた方とお話する機会が



▲大山の美しい水

ありました。その方は「今までは水を買って飲んでいただけ、大山は水が本当に美味しくて。買わなくてもいいのが何よりも嬉しい!」と話しておられました。

「蛇口をひねれば美味しい水が飲める。きれいな水で育った美味しい野菜や海鮮が豊富にある」。私も大山にやってきて、この環境が当たり前であることにとても驚きました。当たり前であればあるほど、その大切さに気づきにくく、意識した時にはもう手遅れになっていることが多々あります。

大山周辺エリアには水源がたくさんあって、私もお客さんがきた時には水源に案内するのですが、皆さんが水の美

しさには本当に驚き、喜んでくださいます。しかしながら、大山周辺の中でも多くの水源がある米子市淀江町に、産業廃棄物最終処分場を建設する計画があると聞きました。なぜこんなに美しい水源がある場所に建設するのでしょうか。人工物は壊れたら直せますが、自然は一度壊れたら取り返しがつきません。

今は当たり前前に飲めている美味しい水が、もしかしたら、飲めなくなるかもしれません。美味しい野菜や海産物がとれなくなったらと考えると不安になりました。産業廃棄物最終処分場は本当に必要なか、必要だととして、この場所が良いのか?何かできることはないのかと説明会にも参加しています。

この水を守ることは飲み水だけでなく、大山周辺の農業、漁業などの産業、そして文化も守ることなのではないかと思っています。

## ◆問い合わせ先

地域おこし協力隊・藪田  
(080・2942・6517)

秋の叙勲 受章おめでとうございます

平成28年秋の叙勲・褒章が発表されました。本町からは瑞宝単光章に2名、瑞宝双光章に1名が選ばれました。ご功績・ご功労に敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。



瑞宝双光章

戸野祐太郎さん  
(新坪田)

【教育功労】



瑞宝単光章

深田政行さん  
(妻木)

【消防功績】



瑞宝単光章

清水醇三さん  
(陣構)

【矯正業務功労】

11月27日に「第2回楽しもなかやままつり」(主催:地域自主組織楽しもなかやま)が、なかやま温泉生活想像館で開かれました。

ステージでは、ちびっ子に大人気の2人組み「ロケットくれよん」のミニコンサートや住民手作りのヒーローショー、クラリネットやホルンなど、地域の音楽愛好家の演奏などが披露されました。昼食は、災害時の炊き出し訓練を兼ねての「豚汁」と「おにぎり」でおもてなし。具だくさんで熱々の豚汁は来場者からおいしいと好評でした。最後はおなじみのいさい踊り、大山ワワワ音頭を皆で踊って、参加者同士の交流も深まりました。

地域ならではのイベントに

楽しもなかやままつり

▶杉原さん(右)、林原さん(左)



歩行距離4万km 地球一周を達成

ウォーキングの通算歩行距離が地球一周分に相当する4万キロに達したとして、杉原俊雄さん(富長東)が日本ウォーキング協会から記録認定を受けられました。大山町では、林原咲夫さん(下前谷)に次いで2人目です。林原さんは61歳の時に本格的にウォーキング記録をつけ始め13年5か月で、また杉原さんは4年10か月という早さ

で4万kmを達成しました。「季節によって景色が違ってくるし、日の長さも変わる、道すがら出会う人も違うので何かしらの変化があつて毎日同じコースでも飽きない。ウォーキングはおすすめですよ」とお二人とも笑顔で話されました。



▲認定証



▶大きな踊りの輪ができました

## 冬に活躍!

### 「除雪機」を導入しました

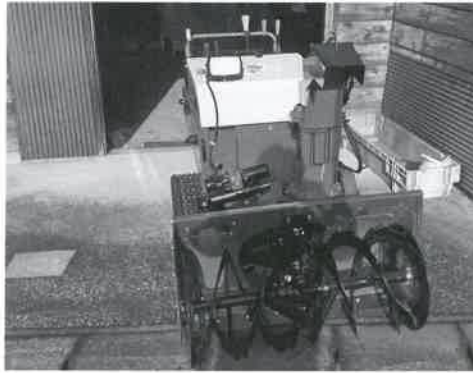
一般コミュニティ助成事業

梶原自治会と上中高自治会、上高田自治会で除雪機が導入されました。これらは宝くじの社会貢献広報事業の環境として、財団法人自治総合センターが行う「一般コミュニティ助成事業」を活用し、購入したものです。

3自治会ともに、12月までに無事に納品され、冬の準備ができました。「みんなで協力して実施しよう」など除雪に向けた出動態勢を整えています。



梶原自治会



上中高自治会



上高田自治会

## ぺったん!

### おもちつき

中山みどりの森保育園で12月14日にもちつきが行われました。子どもたちは、地域や保護者、祖父母で組織する「もりっこ隊」の協力で毎年、田植えから収穫までを体験しています。

自分たちのもち米とあつて、子どもたちも楽しみにしている行事です。もちつき当日も、もりっこ隊のみなさんと一緒に杵をついたり、つきあがったもちを丸めたりしました。

また、年長児は、しめ縄作りにも挑戦。ユズリハやゆずも一緒に結びつけ、1時間ほどでしめ縄を作りあげました。子どもたちは「楽しかった。家に飾りたい」とうれしそうでした。



よいしょー

## 危険箇所はどこに?

### 御来屋まち探検を行いました

「御来屋まち探検」が、12月4日に地域自主組織支え合いのまち御来屋主催で行われました。

毎年、鳥取大学との連携により御来屋地区の防災訓練を実施していましたが、今年は趣向を変えて、地区内の危険箇所や魅力的な場所を発見して回る「まち探検」を実施しました。当日は、御来屋地区から約30名、鳥取大学から教員2名・学生8名の参加がありました。

まず鳥取大学の学生から、消火栓や消防ホースの位置、ブロック塀や狭い道路など注意して確認する所や危険個所の発見方法について説明を受け、4班に分かれてまち探検に出掛けました。それぞれの

班が約1時間かけて御来屋地区内を歩いて回りました。

その後、大きな地図に探検の結果を書き込んで発表を行い、参加者全員で危険個所の情報共有を行いました。多く



の危険箇所と魅力的な場所を発見した班があったり、小学生と保育園児が発見した班もあったりと活発な意見交換が行われました。

今後は、1月に事前復興ワークショップ、2月に報告会を行う予定にしています。

#### ※事前復興とは

大規模な災害が発生した際のことを想定して、あらかじめ災害後の復興について考えたまちづくりを行うこと。



# 28年度ごみの排出量の状況です

(4～10月分)

## 可燃ごみの減量化をめざします

平成28年4～10月のごみ排出量及び、過去2年(26・27年)の同期間のごみ排出量の比較は、左表のとおりです。

▼ごみ排出量周期間比較 (4～10月)			単位：トン
比較年度	可燃ごみ	不燃ごみ <sup>×</sup>	資源ごみ <sup>×</sup>
28年度排出量	1,941.2	157.7	357.7
27年度排出量	1,948.5	148.1	380.9
26年度排出量	1,991.3	147.5	401.8

昨年度同時期と比べると、可燃ごみ7.3トン減、不燃ごみ9.6トン増、資源ごみ23・2トン減でした。中でも可燃ごみ処理の経費は、焼却処分に係る費用だけで年間約8,000万円かかります。ごみ量の増加は、経費の増大を招きます。これからも、可燃ごみの減量化にみなさまのご協力をお願いします。

### ☆可燃ごみ減量のポイント

・可燃ごみの半分の重量を占めるのは紙・布類です。例えば、カタログやパンフレットは古紙類で出しましょう。衣服はリサイクルショップに出すことが出来ます。廃棄する前に、再利用できるものは再利用しましょう。  
・生ごみは、しっかり水切りをしてから出しましょう。

※不燃ごみ(不燃ごみ、不燃粗大ごみ)  
資源ごみ(缶・びん、古紙類、紙製容器包装、ペットボトル、発泡スチロール)

◆問い合わせ 住民生活課  
☎0859・54・5210

## はい! 消費生活相談窓口です

消費生活相談窓口では、消費者トラブルの相談や被害防止に加えて、よりよい暮らしのために情報をお伝えします。できることを考えてみましょう。

意識していますか?

あなたの消費行動で  
社会が変わります!

買い物は経済的な投票です。



### 「消費行動で社会が変わる」って、どういうことですか?

- ・毎日、いろいろな物やサービスを買ったり使ったりして生活しています。買うことは、生産や販売に関わる事業者を応援することになります。
- ・社会にとって、良い商品を選択して買うと、その事業者にお金が入りますが、買わなければその商品は市場から消えていきます。

### 「社会にとって良い商品」って、どんな商品ですか?

- ・地元で生産加工・旬のもの⇒輸送などコスト削減、地域振興
- ・環境にやさしい・詰め替え⇒自然保護、資源節約、ごみ減量など

お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

住民生活課

☎0859-54-5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

☎0859-34-2648

(平日・土日)

八橋警察署

☎0858-49-0110

毎週第4火曜日は、専門員による相談と出前講座の日です。

新成人の皆さんへ

20歳になったら国民年金

国民年金は、老後やいざという時の生活を現役世代みんなが支えようという考えで作られた仕組みです。

20歳になれば、厚生年金保険や共済組合加入者（またはその配偶者に扶養されている人）を除き、国民年金第1号の加入手続きが必要になります。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し保険料を納める制度です。国が責任をもつて運営するため安定しています。年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけではありません

国民年金には年をとった時の老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残った時に受け取れます。



また遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

保険料の納付が困難な時は

★「学生納付特例制度」

学生の方はご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度があります。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外の大学の日本分校に在学する方です。

★「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度があります（平成28年7月1日以前は30歳未満の方のみが対象でした）。

◆問い合わせ先

- 米子年金事務所 0859・34・6111
- 住民生活課 0859・54・5210
- 大山支所総合窓口室 0859・53・3311
- 中山支所総合窓口室 0858・58・6111

公共施設の年末年始のお休みについて

日 時	役場 窓口業務	町立 図書館	公民館 (中山・名和・大山)	人権交流 センター	診療所			名和クリーンセンター
					名和	大山口	大山	
平成28年	12/29 (木)	休業	休館	休業	休業	休業	休業	休業
	12/30 (金)		平常どおり					
	12/31 (土)		平常どおり					
平成29年	1/1 (日)	平常どおり	休館	平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり
	1/2 (月)		※1/6から開館					
	1/3 (火)							
	1/4 (水)							

①年末年始は窓口が混雑します。

住民票など各種証明が必要な方は、お早めに申請の手続きをお願いします。

休日交付は、12月28日（水）午後4時まで予約をお願いします。（戸籍の証明を除く）

②ごみ収集については、各家庭にお配りしております収集日程表をご覧ください。

③焼却場へごみを持ち込まれる場合は、あらかじめお電話ください。

◆問い合わせ先

- 住民生活課 0859-54-5210
- 中山支所総合窓口課 0858-58-6114
- 大山支所総合窓口課 0859-53-3311

各施設の連絡先

- 町立図書館 0858-49-3010
- 中山公民館 0858-58-2334
- 名和公民館 0859-54-2688
- 大山公民館 0859-53-3003
- 人権交流センター 0859-54-2286
- 名和クリーンセンター 0859-54-5352
- 名和診療所 0859-54-2068
- 大山口診療所 0859-53-3990
- 大山診療所 0859-53-8002

# ～ 鳥取県立産業人材育成センター 生徒募集 ～

## ◆平成29年度入校生募集科と募集定員

科名	実施校	期間	募集定員	取得資格・技能等
ものづくり情報技術科 (旧コンピュータ制御科)	倉吉	2年	17人	CPによる設計・製作、保守管理、基本情報技術者、CAD利用技術者
土木システム科	倉吉	1年	9人	測量、施工管理、建設機械運転、CAD利用技術者試験
木造建築科	倉吉	1年	8人	木造施工、3級技能検定「建築大工」、玉掛け技能講習
自動車整備科	米子	2年	7人	2級自動車整備士、溶接技能、危険物取扱者等
設計・インテリア科	米子	1年	18人	CADトレース技能、インテリアコーディネーター等
デザイン科	米子	1年	18人	広告デザイン、Webクリエイター、色彩検定等

## ◆対象者及び出願手続き

- 高等学校卒業見込みの方：願書等を実施校に直接提出
- 上記以外で18歳以上の求職中の方（自動車整備科は高卒以上）ハローワークで手続きし、受付処理された願書等を実施校に提出

## ◆募集期間

1月4日（水）～1月31日（火）必着

## ◆試験日

2月7日（火）

## ◆授業料

年間111,600円  
(減免制度あり)

## ◆特典

- 保育料助成
- 遠隔地にお住まいで通校が困難な場合の支援（米子校のみ）  
(男性) 寄宿舎（男子寮）設置 (女性) 賃貸住宅家賃助成

★倉吉校では、知的障がい者を対象とした1年間の職業訓練生（総合実務科）を同時募集（授業料は無料）。

## ◆問い合わせ先

鳥取県立産業人材育成センター（旧高等技術専門学校）

※就職のために技能習得、資格取得をめざす方のための県立職業能力開発校です。

倉吉校 ☎0858-26-2247 米子校 ☎0859-24-0372

## 里山のめぐみ 10

みなさん、こんにちは。寒に入り、寒さもひとしおですね。今回は、集約化施策についてお話ししたいと思います。林業の生産性を上げるには、作業道等の路網を合理的に作設するなど、効率的に作業できる体制が必要です。しかし、一般的な森林は所有面積が小さく、零細経営がほとんどです。個々の山林所有者が単独で効率的な施業を実施することは困難であり、隣接する複数の所有者の森林を取りまとめることが求められています。このような集約化した林業を行うことにより、地区全体に作業道を張り巡らしたり、効率的に間伐作業などを行うことが可能になります。

大山町では、大山森林組合が森林施業の集約化に取り組んでいるところですが、森林所有者の高齢化や世代交代、町外への転出による連絡先の不明化によって、その施業を進めることは、決して簡単な作業ではありません。その中

にあって、森林所有者の方々とそれぞれの森林に入って、効率的かつ適切な森林管理についての話し合いを重ねています。このように大変地道な作業ですが、森林施業の推進にとって欠かすことはできません。

森林所有者の皆さんも、時にはおうちで森林についての話をしたり、ご家族で森林の様子を見に行かれたりしませんか？家の財産を守る意味でも大切なことだと思います。

◆問い合わせ先  
鳥取県西部総合事務所  
日野振興センター  
農林業振興課普及担当  
☎0859-72-2018



映画上映のお知らせ

1月1回中山温泉で映画を観ませんか？

鳥取県初上映です。

◆上映作品

ドキュメンタリー映画

「ふたりの桃源郷」

(ストーリー)

心は山にありました。

最期まで山で。

最期までふたりで。

岩国市美和町の山奥で暮らす夫妻。電気も電話も水道も通っていないこの山で暮らすのには、ある理由がありました。かけがえのない二人の時間に、やがて「古い」が静かに訪れます。離れて暮らす家族の葛藤と模索。

夫婦とは、家族とは？

山口放送が、足かけ25年に

わたり追いかけたドキュメン

タリー。(2016年作品)

◆上映日時 1月21日(土)

10時〜14時〜18時半〜

(所要時間:87分)

※10時の上映のみ託児あり・要予約



◆会場 中山温泉生活想像館  
わくわくホール

◆入場料 大人 800円

中学生以下500円

未就学児無料

◆主催

ええがな大山実行委員会

◆後援

大山町・大山町教育委員会・

大山町社会福祉協議会

◆問い合わせ・託児申込み先

中山温泉

☎0858・49・3330



毎年1月26日は

「文化財防火デー」

です

文化財防火デーの制定は、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づいています。文化財を火災、震災その他の災害から守るとともに、全国的に文化財防火運動を展開し、国民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図っています。

◆問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組

合消防局予防課

☎0859・35・1954

大山恵みの里だより vol.106

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

道の駅・みくりや市で  
秋のイベント

11月12日に「みくりや市感謝祭」、19日に「道の駅でわいわい恵み市&トラック市」を行いました。

当日は店外駐車場に特設テントを設営。来場のお客様はお目当ての新鮮野菜を買い求め、また、休憩テントで振舞いのつきたて餅や揚げたてコロッケなどを楽しみながら、ゆっくりと時間を過ごされました。

道の駅の  
年末年始営業

〔年末年始休業〕

12月31日・1月1日

〔初売り〕

1月2日10時〜

初売りでは恒例の「ぜんざいの振舞い」や「福袋販売」を行います。ぜひお出かけください。

加工食品安全講習会

安全安心な加工食品を製造・販売するための講習会を開きます。

〔日時〕

1月12日(木)・18日(水)

両日とも、

昼の部13時30分〜15時

夜の部18時30分〜20時

◆場所 名和公民館

◆内容 食中毒や異物混入防

止、食品表示ルールについて

◆申込み先

大山恵みの里公社/金田

☎0859・54・6600



▲にぎわう店頭で

# 1

2017. January



## 広報だいせん 大山町行事カレンダー

### 主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
<b>1</b> 元日 元旦マラソン 10時スタート 名和神社	<b>2</b> 振替休日	<b>3</b> 成人式 13:30~ 保健福祉センターなわ	<b>4</b>	<b>5</b> デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ 農業委員相談 13:30~15:00 中山支所	<b>6</b> 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	<b>7</b> 鳥追いと七草 10:00~12:30 大山公民館
<b>8</b> 行政相談 9:30~12:00 名和公民館	<b>9</b> 成人の日	<b>10</b> お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館	<b>11</b> 人権相談 9:00~11:30 人権交流センター 13:30~16:00 大山公民館 行政相談 9:30~12:00 名和公民館 13:30~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	<b>12</b> デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	<b>13</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	<b>14</b> おはなし図書館 11:00~11:30 町立図書館本館
<b>15</b>	<b>16</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 心配ごと相談 9:30~11:30 各種社センター 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 農業委員相談 13:30~15:00 名和公民館	<b>17</b> おはなしの会 10:30~11:30 ふれあい会館 こうのとり相談室 13:00~16:00 保健福祉センターなわ	<b>18</b> 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	<b>19</b> 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ	<b>20</b> 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	<b>21</b> ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館
<b>22</b>	<b>23</b> 介護家族のつどい 13:30~15:00 保健福祉センターなわ すーさんとみんなの 子育て相談室(予約制) 子育て支援センターなかやま	<b>24</b> 専門員による消費生活相談 9:00~12:00 住民生活課 親子交流 10:00~11:30 ふれあい会館	<b>25</b> 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 人権相談 13:30~16:00 中山支所	<b>26</b>	<b>27</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	<b>28</b>
<b>29</b> 仮装して滑走大会 11:00~14:00 だいせんホワイトリゾート (中の原エリア)	<b>30</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	<b>31</b>	<b>2月</b> <b>1</b>	<b>2</b> デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ	<b>3</b> 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	<b>4</b>

- 大山町役場(本庁)  
 TEL 0859-54-3111(代表)  
 総務課 TEL 0859-54-5201  
 税務課 TEL 0859-54-5208  
 住民生活課 TEL 0859-54-5210  
 会計課 TEL 0859-54-5209  
 企画情報課 TEL 0859-54-5202  
 水道課 TEL 0859-54-5204  
 議会事務局 TEL 0859-54-5213
- 中山支所  
 TEL 0858-58-6111(代表)  
 地籍調査課 TEL 0858-58-6113  
 総合窓口室 TEL 0858-58-6111  
 農林水産課 TEL 0858-58-6116  
 農業委員会 TEL 0858-58-6115
- 大山支所  
 TEL 0859-53-3311(代表)  
 建設課 TEL 0859-53-3186  
 総合窓口室 TEL 0859-53-3311  
 観光商工課 TEL 0859-53-3110  
 地方創生本部事務局 TEL 0859-53-3120
- 人権交流センター  
 人権推進室 TEL 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ  
 健康対策課 TEL 0859-54-5206  
 子育て支援室 TEL 0859-54-5206  
 福祉介護課 TEL 0859-54-5207  
 地域包括支援センター TEL 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま  
 TEL 0858-49-3000
- 保健福祉センターだいせん  
 TEL 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター  
 TEL 0858-58-6124
- 教育委員会  
 幼児・学校教育課  
 幼児教育室 TEL 0859-54-5219  
 学校教育室 TEL 0859-54-5211  
 人権・社会教育課 TEL 0859-54-5212
- 教育研究所  
 TEL 0859-54-5221
- 中山公民館  
 TEL 0858-58-2334
- 名和公民館  
 TEL 0859-54-2688
- 大山公民館  
 所子分館 TEL 0859-53-3003  
 大山分館 TEL 0859-53-8139  
 高麗分館 TEL 0859-53-4167
- 町立図書館  
 TEL 0858-49-3010  
 名和分館 TEL 0859-54-2688  
 大山分館 TEL 0859-53-3003
- 小・中学校  
 中山小学校 TEL 0858-58-2439  
 名和小学校 TEL 0859-54-2070  
 大山西小学校 TEL 0859-53-3228  
 大山小学校 TEL 0859-53-3104  
 中山中学校 TEL 0858-58-2014  
 名和中学校 TEL 0859-54-2024  
 大山中学校 TEL 0859-53-3020

\*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

1月10日～2月10日までのお知らせを載せています。

## 子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
乳幼児健診	1月6日(金)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
1歳6か月児・3歳児健診	1月27日(金)	保健福祉センターなわ	1歳6か月: 13:00～13:20 3歳: 13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
歯科健診、フッ素塗布	1月16日(月) 1月17日(火)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳～就学前	アンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください。

## 健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	1月6日(金) 1月20日(金) 2月3日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	1月16日(月) 1月30日(月) 2月6日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	1月13日(金) 1月27日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
介護家族のつどい	1月23日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

## その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
親子交流 (ほのぼのたいむ)	1月11日(水) 1月20日(金)	子育て支援センター なかやま	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	ピラティス 講師 西本光子さん
育児学級	1月18日(水)	子育て支援センター だいせん	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	冬のあそび 絵本の読み聞かせ
親子交流 (すくすく広場)	1月24日(火)	ふれあい会館	10:00～11:30	祖父母 保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	『楽しい子育て・子育て講座』 ～子育て今昔ものがたり～ 講師 鳥取県助産師会の みなさん

**親子交流** 保育所へ通っていない親子や妊婦の交流の場として、手遊び、製作、体操、絵本の読み聞かせなど、楽しめる遊びを提供します。  
各子育て支援センターで名称が違います。(ほのぼのたいむ・すくすく広場・どんぐり広場)  
詳しくは、毎月発行する子育て支援センターだより「たんぼ通信」をご覧ください。

- 子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
- 行事はどなたでも参加できます。
- いつでも子育て相談できます。(個別相談：申込みが必要です)
- たんぼ通信(月1回)発行

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター  
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)  
9:00～12:00  
13:00～16:00

※連絡先  
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062  
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157  
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

## 心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	1月12日(木)	保健福祉センターなわ	13:00～15:30	書初め
	1月19日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	2月2日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	カレンダーづくり

心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。

## 大人の健(検)診のお知らせ

- ☆該当の世帯には5月中旬に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
- ☆健診(検診)はすべて予約が必要です。健診該当票(黄色)を手元に準備し、集団健診は健康対策課へ、個別健診は医療機関へ直接ご予約ください。
- 大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。
- 対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成28年度 大山町健(検)診のしおり」でご確認ください。

【集団健(検)診】 予約をお願いします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
2月7日(火)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	胃がん検診・乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。

【個別健(検)診】 対象等は、集団健(検)診と同じです。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

\*受けられる期間は2月末までです。人間ドック受診券の届いた方は医療機関に直接ご予約ください。今年度対象の方で、お申込みがまだの方は、健康対策課へ直接お問い合わせください。

## (問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは  
保健福祉センターなわ内 健康対策課  
TEL 0859-54-5206  
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは  
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター  
TEL 0859-54-2226  
TEL 0859-54-5207

# なかやま温泉 だより vol. 32



◆なかやま温泉  
☎0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉  
ゆーゆー倶楽部ナスパルで  
す。

2016年も残すところあ  
とわずかになりましたが、ど  
のようにお過ごしですか？今  
年1年の疲れを中山温泉で心  
と身体をリフレッシュしまし  
よう。

9月に開催した「第4回な  
かやま温泉感謝祭」では、多  
くのお客さまと触れ合うこと  
ができ、職員一同大変うれし  
く思いました。多くの町民の  
皆さまやお客さまがリラック  
スできる施設作りを心がけ  
ていきたいと思っております。  
2017年もどうぞよろしく  
お願いいたします。



## 【年末年始営業のご案内】

中山温泉は年末年始も休ま  
ず営業します。

※12月31日は20時で閉館しま  
す。

1月1日の開館時間は正午  
です。

2日以降は通常営業します。

※1月1日～3日は毎日、先  
着100名様、干支縁起物  
をプレゼントします。お子様  
にはお菓子をプレゼント。

また、1月1日～3日の3  
日間数量限定で『福袋』を販  
売します。皆さんにとつて良  
いお年玉になりますように。

帰省中のご家族とご一緒に  
美肌効果の高い中山温泉でゆ  
つくりと温まってください。

職員一同お待ちしております。

## 【利用案内】

営業時間：10時～21時

休館日：第2・第4月曜日

入浴料金：大人430円

小人210円

※お得な入浴回数券あります。

## 【なかやま温泉朝市】

1月8日(日)9時～11時30分  
中山温泉館内展示ホールにて

## 受講生募集！！

あらゆる業界で観光客のおもてなしができる  
人材を目指す

## 「おもてなしエキスパート科」

接客に必要な「和の文化」や英語・中国  
語の語学能力、接客・接遇のノウハウ、  
業務に必要なパソコンの知識・技能を習  
得し就職への道を開きます。



◆受講料：無料（ただし、教科書代等は自己負担）

◆募集期間：1月4日（水）～2月10日（金）正午

◆訓練期間：3月1日（水）～9月29日（金）7か月間  
（平日・9時10分～15時50分）

◆訓練会場：株式会社スペック  
（米子市灘町3-148-44）

◆定員：20人

■対象者／離職中の求職者（性別・年齢を問いません）

■申込み／最寄りのハローワークの相談窓口で募集を  
受け付けています。

■問い合わせ／（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構  
ポリテクセンター鳥取 コンソーシアム事業担当

☎0857-52-8804 FAX0857-52-8811

★詳しい資料は最寄りのハローワークへ★

## 大山チャンネル

### 1月の主な放送内容

#### 【放送時間】

(6:00/9:00/12:00/15:00/18:00/  
21:00/24:00)

※放送時間・内容は変更する可能性があります。

1/1～

大山町の2017年を担う各界のリーダーたちが  
新年の挨拶と今年の意気込みを語ります。

1/11～

#### 「大山町の2017年を盛り上げていこうSP」(仮)

2016年のニュースや話題を振り返りながら  
2017年の大山町を元気にするヒントやアイ  
デアを語り合います。

成人式の様子もたっぷりお伝えします。

#### 1/21～ 「PICK UP 大山」

みなさんから寄せられた情報をもとに取材す  
る「ご近所ニュース」など、町内の冬の風物  
詩やイベントを盛りだくさんでお送りします。  
皆さんからの情報もお待ちしています！

#### ◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス  
（大山町住吉 921 旧逢坂保育所内）

☎0858-58-2318

Eメール：info@daisen.amalate.co.jp



優良賞 下甲子ども会



優良賞 岡田龍男さん

## 平成28年度 花づくりコンクール 受賞作品発表②

先月に引き続き  
受賞作品を紹介します



ユニーク賞 森長萬喜子さん



景観賞 上野協議会



景観賞 名和公民館

### 元旦マラソン大会 (参加無料)

新年の幕開けをマラソンで迎えませんか。名和神社に初詣をしてからスタートします。

- ◆日時 1月1日(祝) 午前10時集合
- ◆場所 名和神社駐車場発着
- ◆コース 2km (新坪田周回コース)  
6km (トレセン往復コース)

※事前の申込みは不要です

- ◆問い合わせ先 人権・社会教育課  
☎0859-54-5212



借ります! 買います!  
遊ばせておくのはもったいない!

太陽光発電で  
有効活用



## 遊休地 大募集

こんな土地を探しています

- ☑ 日当たり良好な土地
- ☑ 電柱が近くにある土地
- ☑ 800㎡(250坪)以上の土地

利回り10%以上!

太陽光発電所の  
オーナー募集

株式会社エナテクス

〒651-0801 大阪府東淀川区北栄町5-1-1  
☎(0858)36-3633

広告

天然温泉

380円

ご入浴 11:00~20:00  
(最終受付19:30)



大山寺参道沿い

TEL 0859(48)6801 <http://www.goenyuin.com>

週末は21時まで営業中!

広告

### 編集後記

「餅花」「花餅」ともいう  
そうですが、  
みなさんご存知ですか? 稲の豊作を願うお正月飾りで、紅白のもちを丸めて枝につけ、頭をたらしした稲のように作ります。



中山みどりの森の保育園でももちつきがあり、一緒に「花餅」「しめ縄」も作りました。花餅やしめ縄ができあがるとほわっと部屋が明るくなり、新しい一年を迎えるんだなどという雰囲気がありました。新年がみなさんにとって実り豊かでありますように。

(ひろ)

大山町広報1月号 No.161

- ◆発行: 大山町役場
- ◆編集: 企画情報課
- \*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷: 有限会社米子プリント社

私たちのまち(12月1日現在)

○人口: 16,837人(-13)

男: 8,077人(-2)

女: 8,760人(-11)

○世帯数: 5,728世帯(-4)

### 今月の税・保険料

- ・町県民税(4期)
- ・介護保険料(4期)
- ・後期高齢者医療保険料(4期)
- ・国民健康保険税(8期)

納期限 **1月31日(火)**

※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。